



## C

### Call Home

Eメール通知 [1-3](#)

### CDP

LLDP での定義 [16-1](#)

MIB (表) [3-7](#)

TLV フィールド [3-2](#)

インターフェイスでのイネーブル [3-4](#)

オプション パラメータ [3-6](#)

仮想化 [3-2](#)

機能のディセーブル [3-4](#)

キャッシュの消去 [3-7](#)

グローバルなイネーブル [3-3](#)

制約事項 [3-3](#)

設定確認 [3-6](#)

説明 [3-1](#)

タイマーの設定例 [3-7](#)

注意事項 [3-3](#)

デフォルト設定 [3-3](#)

統計情報の消去 [3-7](#)

バージョン [3-3](#)

ライセンス要件 [3-2](#)

### Cisco Discovery Protocol

「CDP」を参照

## E

### EEM

CLI コマンドを実行可能 [12-15](#)

SNMP によるサポート [9-6](#)

Syslog メッセージのモニタに使用 [12-20](#)

VSH スクリプト ポリシー [12-5](#)

アクション [12-4](#)

アクション文の設定 [12-14](#)

イベント [12-3, B-3](#)

イベント関連 [12-6](#)

イベント関連 (例) [12-22](#)

イベント文の設定 [12-11](#)

イベント ログ [12-2](#)

上書きポリシー [12-2](#)

上書きポリシー (注) [12-3](#)

上書きポリシーのアクション (注) [12-5](#)

環境変数 [12-5](#)

環境変数の定義 [12-8](#)

コンフィギュレーション例 [B-3](#)

システム ポリシー [12-2, B-1](#)

システム ポリシーの上書き [12-16](#)

スクリプト ポリシーのアクティブ化 [12-16](#)

スクリプト ポリシーの定義 [12-15](#)

スクリプト ポリシーの登録 [12-16](#)

制約事項 [12-6](#)

設定の確認 [12-21](#)

設定例 [12-22](#)

説明 [12-1](#)

前提条件 [12-6](#)

注意事項 [12-6](#)

デフォルト設定 [12-8](#)

ハイ アベイラビリティ [12-6](#)

パラメータ置換 [12-5](#)

ポリシー [12-2](#)

ポリシーの定義 [12-9](#)

ライセンス要件 [12-6](#)

EEM によるシステム ポリシーの上書き (例) [12-22](#)

Embedded Event Manager。「EEM」を参照

ERSPAN

制限事項 [15-3](#)  
 セッション [15-2](#)  
 セッションのアクティブ化 [15-7](#)  
 セッションの終了 [15-7](#)  
 セッションの送信元 [15-4](#)  
 設定の確認 [15-9](#)  
 説明 [15-1](#)  
 前提条件 [15-2](#)  
 送信元 [15-2](#)  
 送信元セッションの設定 [15-4](#)  
 タイプ [15-1](#)  
 タイプ II [15-1](#)  
 注意事項 [15-3](#)  
 デフォルト設定 [15-3](#)  
 ハイ アベイラビリティ [15-2](#)  
 ライセンス要件 [15-2](#)

## G

GOLD。「オンライン診断」を参照

## L

### LLDP

インターフェイスでのイネーブルまたはディセーブル [16-5](#)  
 オプション パラメータの設定 [16-6](#)  
 グローバルなイネーブルまたはディセーブル [16-4](#)  
 制約事項 [16-3](#)  
 設定の確認 [16-8](#)  
 設定例 [16-8](#)  
 説明 [16-1](#)  
 タイマーの設定 [16-6](#)  
 注意事項 [16-3](#)  
 定義済み [16-1, 16-2](#)  
 デフォルト設定 [16-4](#)  
 ハイ アベイラビリティ [16-3](#)  
 ライセンス要件 [16-3](#)

## M

### MIB

CDP [3-7](#)  
 NTP [2-16, 3-7](#)  
 RMON [10-7](#)  
 Smart Call Home [5-37](#)  
 SNMP [9-28](#)  
 説明 [9-2](#)  
 ダウンロード元 [9-28](#)

## N

### NTP

MIB (表) [2-16, 3-7](#)  
 アクセス グループ [2-10](#)  
 アクセス制限の設定 [2-10](#)  
 アソシエーション [2-2](#)  
 イネーブル化 [2-4](#)  
 仮想化 [2-3, 3-2](#)  
 クロック マネージャ [2-2](#)  
 サーバの設定 [2-6](#)  
 信頼できるキー [2-10](#)  
 正規のサーバとしてデバイスを設定 [2-5](#)  
 制約事項 [2-3](#)  
 セッションのクリア [2-14](#)  
 設定の確認 [2-13](#)  
 設定例 [2-14](#)  
 説明 [2-1](#)  
 前提条件 [2-3](#)  
 層 [2-2](#)  
 ソース IP アドレス [2-12](#)  
 ソース インターフェイス [2-12](#)  
 タイム サーバとして [2-2](#)  
 注意事項 [2-3](#)  
 ディセーブル化 [2-4](#)  
 デフォルト設定 [2-4, 3-3](#)  
 統計情報の消去 [2-14](#)  
 認証キー [2-9](#)

- 認証の設定 [2-9](#)
- ハイ アベイラビリティ [2-3, 3-2](#)
- ピアの設定 [2-6](#)
- ライセンス要件 [2-3](#)
- ロギング [2-12](#)

## O

### OBFL

- イネーブル [13-2](#)
- コンフィギュレーション例 [13-6](#)
- 制約事項 [13-2](#)
- 設定確認 [13-5](#)
- 説明 [13-1](#)
- 注意事項 [13-2](#)
- デフォルト設定 [13-2](#)
- 統計情報の消去 [13-6](#)
- ライセンス要件 [13-2](#)

Onboard Failure Logging。「OBFL」を参照

## R

### RMON

- MIB [10-7](#)
- VRF [10-3](#)
- アラーム [10-2](#)
- アラームの設定 [10-4](#)
- イベント [10-2](#)
- イベントの設定 [10-5](#)
- コンフィギュレーション例 [10-6](#)
- 制約事項 [10-3](#)
- 設定確認 [10-6](#)
- 説明 [10-1](#)
- 注意事項 [10-3](#)
- デフォルト設定 [10-3](#)
- ハイ アベイラビリティ [10-3](#)
- ライセンス要件 [10-3](#)

## S

### Session Manager [7-5](#)

- ACL セッションの設定 (例) [7-6](#)
- ACL の設定 [7-3](#)
- 制約事項 [7-2](#)
- セッションの確認 [7-4](#)
- セッションのコミット [7-5](#)
- セッションの作成 [7-3](#)
- セッションの廃棄 [7-5](#)
- セッションの保存 [7-5](#)
- 設定確認 [7-5](#)
- 説明 [7-1](#)
- 前提条件 [7-2](#)
- 注意事項 [7-2](#)
- ハイ アベイラビリティ [7-2](#)
- ライセンス要件 [7-2](#)

Simple Network Management Protocol (簡易ネットワーク管理プロトコル)。「SNMP」を参照

### Smart Call Home

- HTTP プロキシ サーバの設定 [5-20](#)
- HTTP を使用したメッセージ送信のための VRF 設定 [5-19](#)
- MIB [5-37](#)
- SMARTnet 登録 [5-6](#)
- 宛先プロファイル
  - アラート グループの関連付け [5-14](#)
  - 作成 [5-11](#)
  - 修正 [5-12](#)
  - 説明 [5-2](#)
  - 属性 [5-12](#)
  - 定義済み [5-2](#)
- アラート グループ [5-3](#)
- アラート グループの変更 [5-15](#)
- イネーブル化 [5-23](#)
- イベント トリガー (表) [5-26](#)
- インベントリ通知の設定 [5-17, 5-22](#)
- 仮想化のサポート [5-6](#)
- 制限事項 [5-7](#)

- 設定の確認 [5-24](#)
- 設定例 [5-25](#)
- 説明 [5-1](#)
- 前提条件 [5-7](#)
- 注意事項 [5-7](#)
- 重複メッセージ スロットリングのディセーブル化 [5-23](#)
- テスト メッセージの送信 [5-24](#)
- データベース マージの注意事項 [5-6](#)
- デフォルト設定 [5-7](#)
- 電子メールの設定 [5-17](#)
- 登録要件 [5-6](#)
- ハイ アベイラビリティ [5-6](#)
- メッセージ フォーマット
  - XML (表) [5-28, 5-29](#)
  - XML フォーマットの例 [5-34](#)
  - インベントリ イベント (表) [5-30](#)
  - オプション [5-2](#)
  - ショートテキスト (表) [5-27](#)
  - 対応型イベント (表) [5-29](#)
  - フルテキスト (表) [5-28, 5-29](#)
  - フルテキスト フォーマットの例 [5-31](#)
  - 予防型イベント (表) [5-29](#)
- メッセージ レベル [5-5](#)
- メッセージ レベルの Syslog レベルへのマッピング (表) [5-5](#)
- ライセンス要件 [5-7](#)
- 利点 [5-2](#)
- 連絡先情報の設定 [5-9](#)
- SNMP
  - CLI でのユーザの同期 [9-5](#)
  - EEM によるサポート [9-6](#)
  - engineID の形式 [9-9](#)
  - ifIndex 値の表示 [9-22](#)
  - MIB [9-2](#)
  - RFC [9-2](#)
  - RMON [10-1](#)
  - SNMP 要求のフィルタリング [9-11](#)
  - VRF [9-7](#)
- 暗号化の強制 [9-9](#)
- エージェント [9-2](#)
- 仮想化サポート [9-7](#)
- グループベースのアクセス [9-6](#)
- コミュニティの作成 [9-10](#)
- コンタクトの指定 [9-23](#)
- コンテキスト [9-6](#)
- コンテキストとネットワーク エンティティ間のマッピング設定 [9-24](#)
- コンテキスト マッピング [9-6](#)
- コンフィギュレーション例 [9-27](#)
- サポート対象の MIB [9-28](#)
- 制限事項 [9-7](#)
- 説明 [9-1 ~ 9-7](#)
- 注意事項 [9-7](#)
- 通知
  - LinkUp/LinkDown 通知の設定 [9-22](#)
  - VRF を使用する SNMP 通知レシーバの設定 [9-14](#)
  - 応答要求 [9-2](#)
  - 個々の通知のイネーブル化 [9-17](#)
  - 説明 [9-2](#)
  - 通知ターゲット ユーザの設定 [9-13](#)
  - 通知レシーバの設定 [9-11](#)
  - トラップ [9-2](#)
  - 発信元インターフェイスの設定 [9-12](#)
- 通知の発信元インターフェイス [9-13](#)
- デフォルト設定 [9-8](#)
- 認証 [9-5](#)
- ハイ アベイラビリティ [9-7](#)
- バージョン
  - SNMPv3 [9-3](#)
  - USM [9-4](#)
  - セキュリティのモデルおよびレベル [9-4](#)
- 複数のユーザ ロールの割り当て [9-10](#)
- プロトコルのディセーブル化 [9-25](#)
- マネージャ [9-2](#)
- マルチインスタンス サポート [9-6](#)
- ユーザの設定 [9-8](#)

- ライセンス要件 [9-7](#)
- ロケーションの指定 [9-23](#)
- ワンタイム認証のイネーブル化 [9-22](#)

## SNMP 要求

- フィルタリング [9-11](#)

## SPAN

- 制約事項 [14-3](#)
- セッション [14-2](#)
- セッションの宛先 [14-5](#)
- セッションのイネーブル [14-7](#)
- セッションの終了 [14-7](#)
- セッションの設定 [14-5](#)
- セッションの設定 (例) [14-9](#)
- セッションの送信元 [14-5](#)
- 設定の確認 [14-9](#)
- 説明 [14-1](#)
- 前提条件 [14-3](#)
- 注意事項 [14-3](#)
- デフォルト設定 [14-4](#)
- ハイ アベイラビリティ [14-3](#)
- ライセンス要件 [14-3](#)

## Syslog

- EEM パブリッシュャとして [12-20](#)

## syslog

- 「システム メッセージ」を参照

## T

### TLV

- LLDP によるサポート [16-7](#)
- 定義済み [16-2](#)

## お

- オンデマンド診断 [11-4](#)
- オンライン診断
  - VRF [11-4](#)
- オンデマンド [11-4](#)
- オンデマンド テストの開始 [11-8](#)

- オンデマンド テストの中止 [11-8](#)
- 仮想化サポート [11-4](#)
- 起動 [11-2](#)
- 起動診断レベルの設定 [11-5](#)
- コンフィギュレーション例 [11-10](#)
- 診断テストのアクティブ化 [11-6](#)
- 診断テストを非アクティブとして設定する場合 [11-7](#)
- 制約事項 [11-4](#)
- 設定確認 [11-9](#)
- 説明 [11-1 ~ 11-4](#)
- 注意事項 [11-4](#)
- テスト結果のシミュレーション [11-9](#)
- テスト結果の消去 [11-9](#)
- デフォルト設定 [11-5](#)
- ハイ アベイラビリティ [11-4](#)
- ヘルス モニタリング [11-3](#)
- ライセンス要件 [11-4](#)
- ランタイム [11-3](#)

## か

### 仮想化

- NTP [2-3](#)

### 仮想化のサポート

- オンライン診断 [11-4](#)

カプセル化リモート スイッチド ポート アナライザ。  
ERSPAN を参照

- 関連資料 [xvi](#)

## き

- 起動診断 [11-2](#)

## こ

- コマンド スケジューラ
  - 実行ログ [8-2](#)

## し

- システム チェックポイント [6-2](#)
- システム メッセージ
  - Linux システムでの syslog サーバの設定 [4-10](#)
  - RFC [4-1](#)
  - Sslog サーバ [4-2](#)
  - syslog サーバの設定 [4-8](#)
  - UNIX システムでの syslog サーバの設定 [4-10](#)
  - 記録する重大度の設定 [4-6](#)
  - コンソール ポートへのロギング [4-3](#)
  - 重大度 (表) [4-2](#)
  - 設定確認 [4-11](#)
  - 設定 (例) [4-11](#)
  - 説明 [4-1](#)
  - タイムスタンプの設定 [4-6](#)
  - 端末セッションへのロギング [4-3](#)
  - 注意事項 [4-2](#)
  - デフォルト設定 [4-3](#)
  - ファイルへのロギング [4-5](#)
  - メッセージリスト [4-12](#)
  - ライセンス要件 [4-2](#)
  - ログ ファイルの消去 [4-10](#)
  - ログ ファイルの表示 [4-10](#)
- 診断
  - オンデマンド [11-4](#)
  - 起動 [11-2](#)
  - ランタイム [11-3](#)

## す

- スイッチド ポート アナライザ。「SPAN」を参照
- スケジューラ
  - 機能のイネーブル [8-4](#)
  - 機能のディセーブル [8-11](#)
  - 実行ログ [8-2](#)
  - ジョブの削除 [8-8](#)
  - ジョブの定義 [8-7](#)
  - 制約事項 [8-3](#)

- 設定 [8-4](#)
- 設定確認 [8-12](#)
- 説明 [8-1](#)
- 前提条件 [8-3](#)
- タイムテーブルの定義 [8-9](#)
- 注意事項 [8-3](#)
- デフォルト設定 [8-4](#)
- 認証 [8-2](#)
- 認証の設定 [8-5](#)
- ハイ アベイラビリティ [8-2](#)
- ライセンス要件 [8-3](#)
- ログファイルの消去 [8-11](#)
- ログファイルの設定 [8-5](#)

## せ

- セッションの実行 [7-5](#)
- 設定方式 [1-2](#)

## ち

- チェックポイント
  - システム [6-2](#)

## て

- デバイス検出プロトコル [16-1](#)
- デフォルト設定
  - CDP [3-3](#)
  - EEM [12-8](#)
  - ERSPAN [15-3](#)
  - NTP [2-4, 3-3](#)
  - OBFL [13-2](#)
  - RMON [10-3](#)
  - Smart Call Home [5-7](#)
  - SNMP [9-8](#)
  - SPAN [14-4](#)
  - オンライン診断 [11-5](#)

システム メッセージ [4-3](#)  
 スケジューラ [8-4](#)  
 ロールバック [6-4](#)

---

## と

トラップ。「SNMP」を参照  
 トラブルシューティング [1-5](#)

---

## ね

ネットワーク タイム プロトコル。「NTP」を参照

---

## は

ハイ アベイラビリティ  
 CDP [3-2](#)  
 EEM [12-6](#)  
 ERSPAN [15-2](#)  
 LLDP [16-3](#)  
 NTP [2-3, 3-2](#)  
 RMON [10-3](#)  
 SNMP [9-7](#)  
 SPAN [14-3](#)  
 オンライン診断 [11-4](#)  
 ロールバック [6-2](#)

---

## へ

ヘルス モニタリング診断 [11-3](#)

---

## ま

マニュアル  
 追加資料 [xvi](#)  
 表記法 [xv](#)

---

## ら

ライセンス要件  
 CDP [3-2](#)  
 EEM [12-6](#)  
 ERSPAN [15-2](#)  
 LLDP [16-3](#)  
 NTP [2-3](#)  
 OBFL [13-2](#)  
 RMON [10-3](#)  
 Session Manager [7-2](#)  
 Smart Call Home [5-7](#)  
 SNMP [9-7](#)  
 SPAN [14-3](#)  
 オンライン診断 [11-4](#)  
 システム メッセージ [4-2](#)  
 スケジューラ [8-3](#)  
 ロールバック [6-3](#)  
 ランタイム診断 [11-3](#)

---

## ろ

ロールバック  
 仮想化サポート [6-3](#)  
 コンフィギュレーション例 [6-7](#)  
 制約事項 [6-3](#)  
 設定確認 [6-6](#)  
 説明 [6-1](#)  
 前提条件 [6-3](#)  
 チェックポイント コピー [6-2](#)  
 チェックポイント コピーの作成 [6-4](#)  
 チェックポイント ファイルへの復帰 [6-5](#)  
 注意事項 [6-3](#)  
 デフォルト設定 [6-4](#)  
 ハイ アベイラビリティ [6-2](#)  
 ライセンス要件 [6-3](#)  
 ロールバックの実装 [6-5](#)

